

サンセット方式で行政サービス見直し!?



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議員
小林行男
 ご意見をお寄せください

区政ニュース

NO. 789
 2020. 10. 11

区議会控室
 TEL 3802-4627
 FAX 3806-9246
 Email: arajcp@tcn-catv.

ne.jp
 ホームページ
<http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/>

東尾久相談室
 東尾久2-37-3
 TEL・FAX
 3895-0508

荒川区が行っている行政サービスは、現在947事業あります。

そのうち285事業(3割)についてサンセット方式で見直しを行うと報告がありました。

285事業はどんなものなのか、区は一覧表にしています。が、ホームページで公表している「2020年度事務事業分析シート」で事業ごとの一覧がありませんが、その中で終期設定(令和3年度となつて)の事業が、2022年度には廃止・見直しがあるかもしれません。

チェックしてみますと、福祉部では下記のような事業が対象となっています。

事務事業分析シート

事務事業コード	08-03-10	戦部担
事務事業名	高齢者入浴事業	担
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード(2年度)	01-02-13 高齢者入浴事業	
事務事業の種類	新規事業 (2年度 元年度)	
開始年度	昭和 平成 令和 20年度	根拠法令等
終期設定	有 無 令和3年度	
実施基準	法令基準内 都基準内 区独自基準	

事務事業名	高齢者紙おむつ購入助成事業	部担
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード(2年度)	01-02-03 高齢者紙おむつ	担
事務事業の種類	新規事業 (2年度 元年度)	
開始年度	昭和 平成 令和 52年度	根拠法令等
終期設定	有 無 令和3年度	
実施基準	法令基準内 都基準内 区独自基準	

また早速、来年度に前出しで休止・見直し18事業も示されました。

決算特別委員会で「一定の基準で抽出したが、議会と区民の

意見聞き、今後検討していくと、しかし「相当な決意を持って説明出来なければ続けれない」とも答弁しています。

区民の暮らしを支える事業も多くあります。

コロナ禍での財政難を理由にして、必要な区民サービスを削減したら、暮らし悪化に追い打ちをかけることになります。

廃止・削減見直しは十分な議論が必要です。議会の多数で押し通してはなりません。

みなさんのご意見をぜひお寄せください。

【サンセット方式】

事業などに期限を設け、その期限を過ぎたら自動的に廃止する方式。

福祉部の対象事業

応急資金貸付
遺族会補助
民間賃貸住宅活用
理美容サービス
高齢者おむつ購入助成
特別永住者等福祉給付金
寝たきり高齢者寝具水洗乾燥消毒
高齢者入浴
在宅介護者マッサージ
●敬老週間(長寿慶祝の会)
お年寄り何でも相談窓口
ふれあい粋・活サロン補助
生活保護法外援助
●訪問介護自己負担額軽減
●介護保険移行者ホームヘルプ負担軽減
介護施設食費・居住費補助
●介護保険制度の趣旨普及
●高額療養費・出産費貸付事業

(●は2021年度に見直しする)

2021年度に検討する事業(福祉部以外)

見直し	廃止
35~39才健診	統計功労者のつどい
成人歯科検診	経済サイエンス活動調査
受託健診	水辺空間活用
あらかわバラの市	新製品新技術大賞
優良青年団体・個人表彰	産業振興懇談会
リサイクル啓発事業	服薬管理支援
	子育て応援店・企業

健康づくりに関するDVD

「喜寿からの健幸づくり」を制作。



DVDは無償で配布し、Youtubeでも配信します。

高齢者の方々の自宅での健康づくりをサポートするため、東京都立大学に監修。体操や脳トレなどがあらかともできる。

配布先

区役所2階 高齢者福祉課介護予防事業係
 区内地域包括支援センター(事前にお問い合わせください)

配布対象者: 区内在住・在勤者 費用: 無料
 東尾久地域包括センター 5855-8513
 西日暮里地域包括センター 3807-3828



法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。

10月の相談会は、10月20日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所にて、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

西日暮里駅前再開発、190億円の大ホールは中止にしたが・・・



西日暮里駅前再開発のイメージ図

区は1000戸のタワーマンション・3万㎡の商業床(北千住ルミネ規模)は変更せず、民間事業者のコンベンションホールを誘致することで再開発を予定通りすすめるとしています。

これまでの再開発の教訓はなに

町屋駅前再開発で商業床(センター町屋3・4階)延床面積2800㎡(1996年6月開設)に入るはずだった赤札堂が撤退し、やむなく50億円の区費を投入して「ムーブ町屋」にしました。

また「荒川区の表玄関にふさわしい街・山手線にランドマークが出現」と銘打って2007年〜2009年に完成した日暮里駅前の3棟のビルも「駅周辺の活性化や防災性の向上の推進」を目的にした三河島駅前南地区もテナントがなかなか埋まりませんでした。

西日暮里駅前再開発も従来通りの手法ですすめて結局、商業床もホールも民間事業者が来なかった

という心配は全くないと言えるでしょうか？

税金の使い方を見直しを

また、1千戸の住宅、3000人近い人が1つのビルの中に居住する：気候変動が大きな問題になっている時：温室ガス削減・自然との調和とエネルギー消費の少ない街づくり、東京1極集中・利潤第一からの脱却など、コロナを経験した中で今後の生活と街づくりのあり方の検証が必要ですが、区は全く行っていない。

コロナ後の生活形態の検証は



しかも大ホールは断念して総事業費が一定下がったとしても、補助金は総事業費の約3割は投入することになります。

国からの補助金だから荒川区の財政には影響ないというわけにはいきません。

コロナ後は「ケアに手厚い社会」「人間らしく働ける社会」「一人の学びを保障する社会」などを構築していくことが求められているのに、大手デベロッパーや大手建設会社の儲けに税金をつぎ込むことは見直さなくてはなりません。

	総事業費	補助金	補助率	住宅戸数	階数	地区面積	コンサル	建設会社	住宅等の販売
ひぐらし西	94億8400万円	25億6900万円	27%	145戸	25階	0.3ha	日本設計	戸田・西松・長浜	都市再生機構
ひぐらし中央	224億6500万円	59億3600万円	26%	340戸	40階	0.7ha	日本設計	西松・工藤	積水ハウス・旭化成ホームズ
ひぐらし北	153億8500万円	48億2200万円	31%	288戸	33階	0.4ha	日本設計	西松・三芳	旭化成ホームズ・首都圏不燃建築公社
三河島南	140億6900万円	35億4000万円	25%	327戸	34階	0.5ha	日本設計	清水・工藤	旭化成不動産レジデンス・東急不動産
西日暮里駅前	1000億円→850億円?	300億円→250億円?	30%	1000戸	47階	2.3ha	都市設計連合		野村不動産・三菱地所レジデンス

新型コロナ、区内発生状況、施設利用要件が緩和

10月3日現在までの荒川区内の感染者数は368名(うちすでに退院等した方は356名)都内では引き続き感染が続いている状況です。3つの密をさけ、マスクや手洗いなど感染予防対策をしっかり行いましょう。



PCR検査の実施状況

検査数(累計)3,135件、

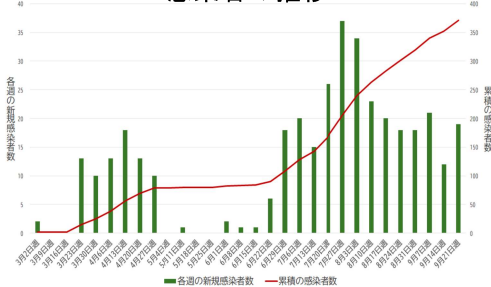
陽性率6,8%になっています。

区施設の利用制限の緩和

サンパール荒川、サニーホールなどの区施設でのホール・会議室などの利用人数の制限が10月10日以降、緩和されます。

例えば、サンパール小ホール(定員300名)が現在72名から150名まで利用が可能になります。

感染者の推移



○日本学術会議が推薦した会員候補の任命を拒否は、「学問の自由」の侵害による被害者は、国民だけでなく、日本のアカデミー(学術団体)の成果を受ける世界の人々だと指摘されています。映画人の有志(是枝裕和氏ら22名)が抗議声明を発表しました。表現の自由、言論の自由の封殺につながります。みんなと声を大きく訴えたい。



